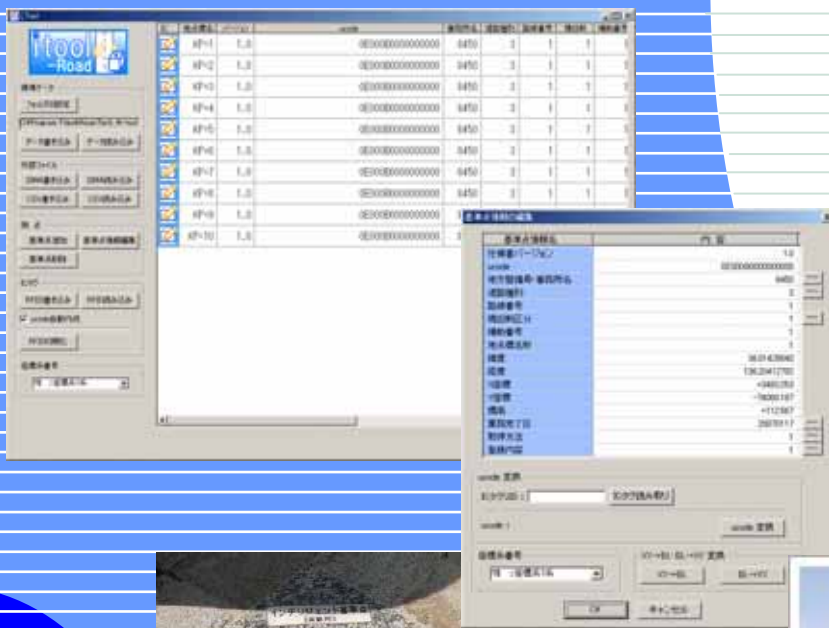


道路基準点用ICタグ:リーダ/ライタソフトウェア



「itool-Road」発売開始

「道路基準点の整備方針（案）」平成18年12月版
ICタグへのデータ書き込み方法に準拠したソフトウェア



富士通フロンテック社製に対応
13.56MHzRF IDタグ・リーダライタ

1. 「itool Road」にデータを取り込む
2. 書込むデータを編集する
3. ICタグに情報を書込む
4. ICタグから情報を読み込む
5. 「itool Road」からデータを出力

富山河川国道事務所にて採用決定！！

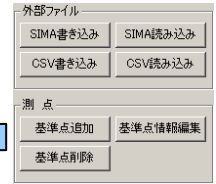
AISANTECHNOLOGY CO.,LTD.



「itool-Road」製品機能

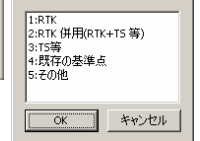
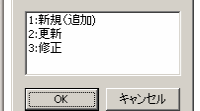
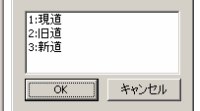
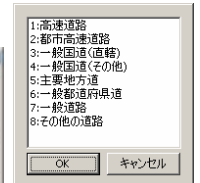
1. 「itool Road」にデータを取り込む

- ・日本測量機器工業会のSIMA座標ファイルに対応
SIMAファイル取込み時に自動的に緯度、経度を計算(座標系設定)
- ・道路基準点用成果ファイル(エクセルシート)をCSV形式へ変換したファイルに対応
CSV形式対応書式はマニュアルに記載されています。(並び順および形式を公開)
- ・もちろん手入力方式にも対応しております。



2. 書込むデータを編集する

- ・共通項目への一括情報入力処理を実現
地方整備局コード・事務所コードなどの共通した入力項目へ一括した情報登録が行えます。しかも入力は一覧より選択するだけの入力支援インターフェイスを搭載しております。
- ・製品固有のUIDを読み取りucodeへ変換機能を搭載
ICタグのUIDがわからなくても問題ありません。入力桁数が多く手間がかかる入力をタグから読み取って登録するのでミスもなく効率的に作業が行えます。
(書込み時に自動処理も可能)



3. ICタグに情報を書込む

- ・UIDから変換されたucodeと書込むICタグとの整合性チェック機能搭載
誤ったデータを登録することの無い様にデータのUIDとICタグのUIDを書込む際にチェックします。双方のUIDが一致していればOK、異なるようであれば確認メッセージにてデータのUIDを自動修正します。
- ・書込データ検証機能搭載
データ書込みと同時に即座に読み込みを実行、登録されたデータにミスがないか同時に検証処理を行います。

4. ICタグから情報を読み込む

- ・道路基準点よりデータを読み込み「itool-Road」のデータとして登録できます。
現地確認検査にて使用やデータの取得を行えます。ICタグから読取ったデータは「itool-Road」上では異なるアイコンで表示されます。(*アイコン種類は下記にて)



5. 「itool Road」からデータを出力

- ・登録・編集したデータは、SIMAファイルのほかにCSV形式での出力に対応
CSV形式での出力は道路基準点用成果ファイル(エクセル)へ受渡しに配慮した項目の出力となります。CSV形式の出力書式はマニュアルに記載されています。(並び順および形式を公開)



SIMA読みデータ



CSV読みデータ



編集データ



ICタグ読みデータ